

# 蒲小コミスクだより

第1号 令和8年6月



## 第1回学校運営協議会

4月27日(月)、学校運営協議会を開催いたしました。今年度は、新たに2名のメンバーをお迎えし地域や保護者の声を学校運営に生かして、子供たちの教育活動の充実を図っていききたいと思います。

### 令和8年度学校運営協議会委員を紹介します

会長	稲垣 邦圓	自治会連合会顧問、元蒲小学校校長
副会長	山内 敏幹	R8 蒲地区自治会連合会副会長
	名倉 善郎	蒲地区民生委員、児童委員協議会会長
	鈴木 厚子	主任児童委員
	橋爪 洋子	主任児童委員
	早川 奈穂子	R4、R6、R8 年度 PTA 会長
	名波 久子	地域有識者、学校支援コーディネーター
	成瀬 浩一	R7 年度 PTA 書記



学校支援コーディネーターも新たに1名お迎えして、2名になりました。学校支援コーディネーターとは、学校運営協議会での話し合いを受け、学校からの依頼により、学校運営の必要な支援をするために、学校と地域をつなぎ、地域の皆さんによる学校支援活動を推進します。

### 令和8年度学校支援コーディネーターを紹介します

名波 久子	地域有識者、学校支援コーディネーター
山本 恭子	地域有識者、学校支援コーディネーター



<第1回学校運営協議会の様子>

### 熟議内容

- ・令和8年度の学校運営の基本方針について
- ・夢育やらまいか事業について
- ・学校支援について



## 令和8年度の学校運営の基本方針について

地域とつながる授業の中で、どのように地域の方とかわかっていくのか。(委員)

蒲桜総会は、いつ内容が決まるのか。(委員)

どうかかわっていくのか、教師のほうから児童に投げ掛け、児童が自ら気づき、地域の方との関わりの幅を広げていきたい。(学校より)

蒲桜総会は、今年度から立ち上げ、6月26日(金)に行う予定。代表委員会がどんな学校にしていきたいか、事前に投げ掛け、子供たちが意見を出しあい、自己決定していく。(学校より)

出欠席の連絡がとれない児童には、どのように対応しているか。(委員)

防災訓練を地域の方々と一緒に  
行う、参加型にしてはどうか。  
(委員)

さくら連絡網に保護者が遅刻や欠席などを入力するようになっているが、連絡がとれない家庭には個別に何度も電話連絡をし、それでも連絡がつかない場合には家庭訪問している。(学校より)

防災訓練は、地域の方々に様子を見て  
いただいて、意識をもって議論し、積  
み重ねが大事ではないかと思う。  
(学校より)

## 学校支援について

通学路の見守り、朝の校内見守り、昼休みの見守りボランティアをもう少し充実させたいと思っています。保護者の方や地域の方々に回覧やホームページなどで募集を募りたいと思います。ご支援、ご協力よろしくお願いいたします。

**<蒲育部>** 蒲小のランドデザインの中に蒲育部があります。蒲育部は、「地域とつながる授業」「地域を考える授業」を大切に、地域に出かけ、地域愛を育てていきたいと考えています。こうした活動ができるのも、ボランティアの方々のお力をお借りしています。これからも、子供たちの学びのサポートをよろしくお願いいたします。



2,3年生校外学習ボラン  
ティアの様子



蒲小学校では、学校支援ボランティアを随時募集しています。ご興味のある方は、本校ホームページをご覧ください。

